

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）

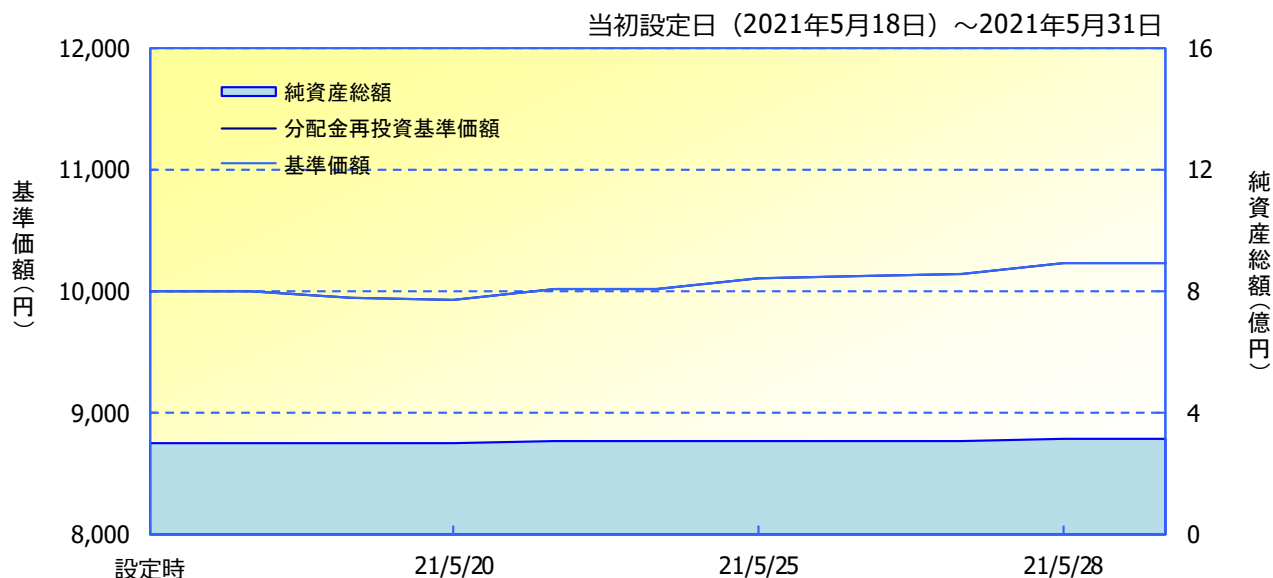
設定来の運用状況について

2021年6月9日

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2021年5月18日に設定しました、「ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型）」の設定来の運用状況についてお知らせいたします。

■ 基準価額・純資産(2021年5月31日現在)

基準価額	10,226 円
純資産総額	309百万円



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

■ 長期金利上昇への懸念後退から株式市場は値上がり

グローバル株式市場は、暗号資産の急落による投資家心理の悪化などから、下落して始まりました。しかしその後は、米国長期金利上昇への懸念後退や米国の財政支出に対する期待などを受けて株式は上昇に転じました。

為替に関しては、世界的に新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中で、世界経済への楽観的な見方が広がったことで市場のリスク選好度が強まり、おおむね円安となりました。

「長期的に高い「富の創出力」を持つ企業でポートフォリオを構築

ファンド設定時から、長期的かつ持続的に、高い「富の創出力」を持つと考える企業でポートフォリオを構築しました。業種や地域の配分は銘柄選択の結果ではありますが、業種別では情報技術やヘルスケアのセクターへの配分が高くなっています。これらの業種に組み入れられている銘柄は長期的に事業拡大が見込まれるとともに、技術面などでの競争優位性と、健全な財務体質を持つ企業です。5月末時点の組入銘柄数は49銘柄です。

ファンド設定から5月末までのパフォーマンスは堅調に推移しました。業種別では情報技術、ヘルスケア、資本財・サービスセクターなどが上昇に寄与しました。個別銘柄では、台湾セミコンダクター、イルミナ、エドワード・ライフサイエンスなどの上昇が貢献しました。

台湾セミコンダクターは、世界最大手の半導体ファウンドリで、高い技術力を持っています。世界的な半導体不足が同社の業績の支援材料となっています。イルミナは遺伝子解析システムを手掛ける業界のリーディングカンパニーです。今や遺伝子解析は生体解析のみならず、製薬や食品安全など幅広い分野への応用が進んでいます。エドワード・ライフサイエンスは世界でも罹患者の多い重度の循環器疾患である大動脈弁狭窄症治療分野の代表的企業です。同社は特に開胸せずに治療を行う、経カテーテル的大動脈弁置換術のパイオニアで、業界内でも高い競争優位性を持っています。

主要な資産の状況(2021年5月31日現在)

《主要な資産の状況》				※比率は、純資産総額に対するものです。			
株式 業種別構成		国・地域別構成		通貨別構成		合計100.0%	
業種名	比率	国・地域名	比率	通貨	比率		
情報技術	30.4%	アメリカ	52.3%	米ドル	59.7%		
ヘルスケア	18.4%	日本	7.4%	ユーロ	9.9%		
資本財・サービス	12.2%	スイス	5.8%	日本円	9.7%		
一般消費財・サービス	11.6%	イギリス	5.4%	スイス・フラン	5.8%		
生活必需品	10.2%	フランス	5.0%	英ポンド	5.4%		
コミュニケーション・サービス	4.3%	香港	3.3%	カナダ・ドル	2.9%		
素材	4.3%	カナダ	2.9%	香港ドル	2.4%		
金融	2.4%	台湾	2.6%	デンマーク・クローネ	2.2%		
		デンマーク	2.2%	豪ドル	2.0%		
		その他	6.9%				

組入上位10銘柄				合計24.9%			
銘柄名	業種名	国・地域名	比率				
NIKE INC -CL B	一般消費財・サービス	アメリカ	2.6%				
AMPHENOL CORP-CL A	情報技術	アメリカ	2.6%				
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	台湾	2.6%				
TEXAS INSTRUMENTS INC	情報技術	アメリカ	2.6%				
MICROSOFT CORP	情報技術	アメリカ	2.6%				
ADOBE INC	情報技術	アメリカ	2.5%				
MASTERCARD INC - A	情報技術	アメリカ	2.5%				
LINDE PLC	素材	アメリカ	2.5%				
AIA GROUP LTD	金融	香港	2.4%				
ALPHABET INC-CL C	コミュニケーション・サービス	アメリカ	2.3%				

※比率は、純資産総額に対するものです。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

※外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

■ 今後の見通しと運用方針

経済の回復がより広範囲に拡大することへの期待と、支援的な金融および財政政策、企業業績の見直し改善などが株式市場の支えとなっています。一方、インフレ動向が引き続き注目されており、コモディティ価格の上昇を始め、原材料価格の値上がりは製品価格の上昇をもたらす可能性があります。今のところ中央銀行が緩和的な姿勢を変更する兆しはありませんが、いずれ投資家は景気刺激策の終焉を意識し、政府債務の膨張と業績不振の企業のバランスシートに警戒感を持つようになるでしょう。

運用方針としては、投資哲学にのっとり、短期的な株式市場の動向を予想するのではなく、直面している事業機会や困難な局面に対して企業が如何に対応しているかについて分析評価を継続して行っていきます。市場のリーダー的位置づけ、優れた経営陣、堅固なバランスシートによる優位性を維持しており、今後何年にもわたり力強いリターンをもたらす確信度の高い企業を厳選し、運用を行います。

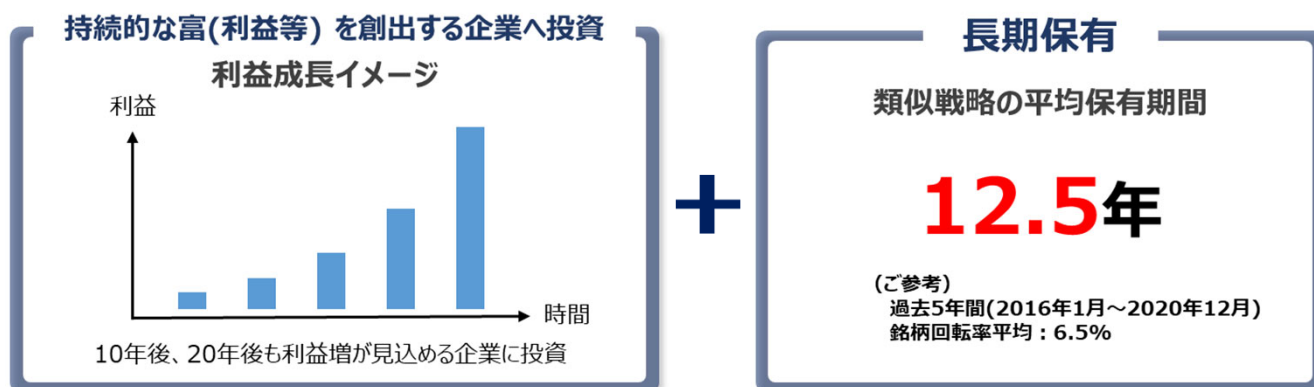
ウォルター・スコット社の運用について

ウォルター・スコット社は1983年の創業以来、「長期的に顧客の資産を保全し、成長させる」運用を提供することを会社の唯一の目標とし、「企業の生み出す価値が株式リターンに反映される」という信念のもと一貫した運用を行っています。

同社の旗艦戦略である「Walter Scott Global Equity（当ファンドの類似戦略）」は長期にわたって優れた運用実績を残しており、当ファンドも同様の運用プロセスの下で銘柄選定が行われます。

運用手法

持続的にひととき優れた成長が見込める世界の優良企業へ投資します。



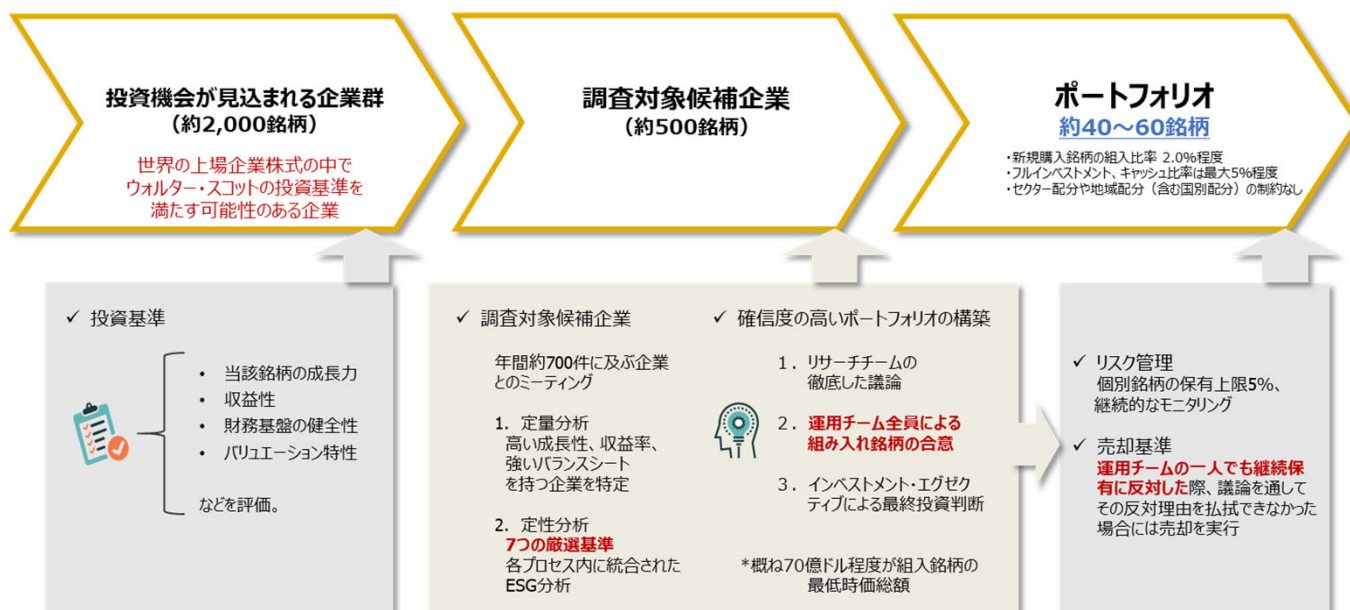
※平均保有期間は2021年3月末から過去10年間の銘柄回転率のデータを基に算出。

※類似戦略は、当ファンドと同様の運用手法を用いたものであり、当ファンドの実績とは異なります。また、当ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) BNYメロン・インベストメント・マネジメント

運用プロセス

新たにポートフォリオに組み入れられる銘柄は、下記のプロセスを通り、運用チームメンバー全員の合意により決定されます。



(出所) ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

7つの基準

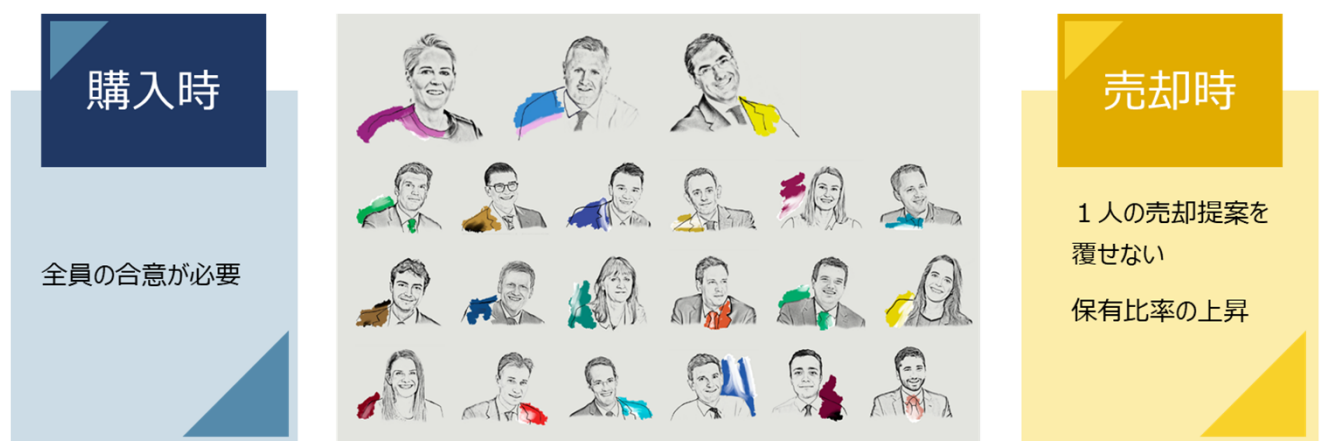
7つの基準に基づき、財務基盤が強固で、持続的な成長率が高く、長期的に安定した収益を伸ばす能力を備えた世界をリードする優良企業を発掘します。

企業戦略の自律性	✓ 市場シェアと競合企業、事業再編に対する積極性、競争優位性と参入障壁、価格決定力、顧客やサプライヤーの集中度、（他企業による）代替リスク
市場における地位	✓ 企業規模、成長力、景気変動への耐性、組織構造、規制、持続可能性（サステナビリティ）
マネジメント・取締役会	✓ 経験と在籍年数、多様性、報酬
企業を取り巻く状況	✓ 会社の沿革、事業内容、部門別/地域別の組織体制、顧客事例、事業拠点
誠実性（ESG）	✓ ESG上の検討課題、株主構成と議決権、インサイダーセリング（経営陣等による株式売却）、利害関係者との取引、自己株式の扱い、毒薬条項（ポイズンピル）の導入
財務状況	✓ 収益構造、キャッシュフロー、財務諸表
バリュエーション	✓ 株価バリュエーション、時価総額、流動性、流通している株式の種類

（出所）ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

チーム内全員一致

個別銘柄の購入・売却にあたっては運用チーム内で徹底的な議論が行われます。銘柄の購入は、チームメンバーの全員一致が要件となります。一方、継続保有に誰かひとりでも抱いた疑念が晴らせない場合に売却を行うという意思決定形態を取っています。



（出所）ウォルター・スコット、BNYメロン・インベストメント・マネジメント

（ご参考）ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドについて

ウォルター・スコット社は1983年、スコットランドのエジンバラにて創業されました。創業者であるウォルター・スコットは独自の運用理念と運用スタイルを当初は主に北米の機関投資家を中心に展開し、徐々にグローバルに事業を拡大してきました。35年以上にわたり、徹底したリサーチに基づき「持続的な富の創出」に着眼した銘柄選択を行うアプローチを貫き、持続的な成長を遂げる世界の優良企業に投資を行っています。

I ファンドの目的・特色

ファンドの目的

日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界の株式の中から、持続的な成長力を有すると判断される企業の株式に投資します。
※不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券に投資することがあります。

運用にあたっては、以下の方針を基本とします。

- 個別銘柄について、財務特性やマネジメント、競争優位性等に着目し、組入候補銘柄を選定します。
- ポートフォリオ構築にあたっては、中長期での収益獲得に資すると考えられる銘柄への厳選投資を行なうことを基本とします。

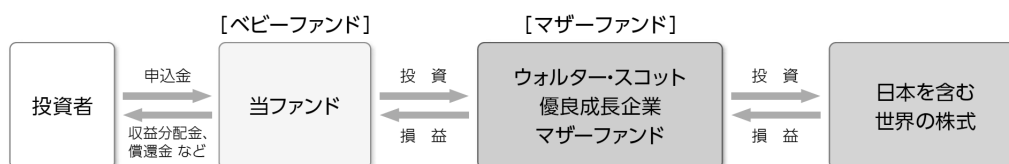
2. 運用にあたっては、ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドから助言を受けます。

ウォルター・スコット・アンド・パートナーズ・リミテッドについて

ウォルター・スコット社は1983年、スコットランドのエジンバラにて創業されました。創業者であるウォルター・スコットは独自の運用理念と運用スタイルを当初は主に北米の機関投資家を中心に展開し、徐々にグローバルに事業を拡大してきました。35年以上にわたり、徹底したリサーチに基づき「持続的な富の創出」に着眼した銘柄選択を行なうアプローチを貫き、持続的な成長を遂げる世界の優良企業に投資を行なっています。

3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。

ファミリーファンド方式とは、投資者のみなさまからお預かりした資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 〈上限〉3.3%（税抜3.0%）	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 （信託報酬）	年率 1.727% （税抜 1.57%）	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	（注）	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ウォルター・スコット優良成長企業ファンド（資産成長型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。